

第16回 百歳クラブ「名豊会」

～尊敬と感謝の集い2023～



Vol.245
2023 11



豊泉家グループ 一般財団法人 SF 豊泉家
〒561-0881 大阪府豊中市中桜塚 3-2-1
TEL:0120-294-998
https://www.housenka.com/
編集：広報戦略室 / 編集長 石倉慎也
2023.11.1発行

2023年9月18日(月)敬老の日に、アシステッドリビングホーム豊泉家桃山台4階「百歳クラブ」名豊会「尊敬と感謝の集い2023」を開催いたしました。

百歳クラブは「人生は百歳まで成長し続ける」を理念とし、100歳以上の名誉会員様で構成されています。皆様のご長寿と健康を称えるとともに、豊泉家に関わる方のみならずシニアの皆様の道標になることを願い、2004年に発会し、今回で16回目を迎えることができました。

本年は感染症にも考慮しながら、久しぶりに「家族・来賓をご招待させていただきました。コロナ禍で培ったWeb会議システムも活用し、メイン会場の桃山台コミュニティを含む5会場を中継するハイブリット形式で開催し、各コミュニティより29名の名誉会員様の内、20名の方にご出席いただくことが出来ました。また、本年は4年ぶりに2部の祝賀パーティも開催することができました。皆様にご協力いただくことで、このおめでたい会を途絶えさせず、豊泉家フエロー一同「喜びと感謝の気持ち」でいっぱいです。豊泉家グループ代表 田中成和会長より、開催挨拶として「今回は、豊泉家で最年長の酒井様は『椿寿(100歳)』を迎えられ、より大きな喜びがこの日を迎えることができました。また、昨年4月にオープンし



ました若屋コミュニティから2人の名誉会員様に参加いただきました。多くの方々が100歳を迎えられたことへの喜びと、これまで日本を支えて下さった人生の先輩方に向けて、尊敬と感謝のお言葉を述べられました。続いて三井住友銀行備後町法人営業部 部長 田中良昌様より来賓祝辞と、ステークホルダーの皆様より頂戴した祝電をご紹介します。名誉会員様へ感謝状とフォトフレーム記念品をお贈りいたしました。そして、100歳(椿寿)を迎えられた酒井文子様に椿寿の記念品を贈呈いたしました。また、豊泉家グループ CEO 桂春團治師匠から名誉会員代表の中谷幸子様へ、100歳に因んで100本のバラをお贈りしました。謝辞として、名誉会員代表の山崎正様より「本日は、このような会を開催していただき、ありがとうございます。本日20名が元気に集いました。これから健康に留意して、毎日楽しく和やかに過ごしたい。悔いのない人生を全うしたい」と思っております。今後、この名豊会がさらに賑やかな会となりま



すことを心より祈念いたしております」と若々しく明瞭で力強いスピーチを頂戴いたしました。最後に閉会挨拶として豊泉家グループ 統合運営本部 阿久根賢二部長より「山崎様の凛としたハリのあのお声の謝辞を頂戴し、私たちが大きな元氣や活力をいただきました。皆様がいかに健康で心豊かに過ごされたか、ただめるようフエロー一同精一杯努めてまいります」と述べられました。

2部の祝賀パーティはケアハウス豊泉家 桃山台6階コミュニティホールと会場を移し、豊泉家グループ 統合営業本部 樋口昌克本部長の乾杯挨拶の後、開会いたしました。元國務大臣の中野寛成様の来賓祝辞を頂戴し、豊食株式会社の特製「長寿メニュー」のランチをお召し上がりいただきました。エンターテイメントでラッキー舞様の太神楽曲芸、大森花様の歌唱をこ家族の皆様やフエロー一同にご愉しみいただきました。最後は皆様で万歳三唱後、閉会となりました。

今後100歳以上の方100名が集い、皆で、万歳三唱がびびります。豊泉家フエロー全員で力を合わせて更なるサービス向上に努めてまいります。

名豊会の詳細な内容は各ホーム受付にHCC TIMES S号外を置いておりますので是非ご覧ください。

記者：広報部 東谷 祐子



社会福祉法人天森誠和会 70周年記念プロジェクトとして行われた大規模改修工事が無事完了し、2023年10月12日(木)竣工式が執り行われました。これを機に、天森誠和老人ホームは「養護老人ホーム」豊泉家 上町台天森」と名称が変わり、新しく生まれ変わりました。

竣工式の後の直会では、社会福祉法人天森誠和会河野加津美理事長より、豊泉家グループへの感謝の気持ちと共に、「設立の場所であるこの地で新たなスタートを切り、この先100年を目指し、初代理事長 河野瑠道 上人の想いを引き継ぎ、生きる事に苦慮しているご老人に手を差し伸べる法人であり続けたい」という強い決意を語ってくださいました。



乾杯のご挨拶で社会福祉法人 福祥福祉会 阿久根賢二理事長より「グループの員として支えていく決意を新たに、未来へと伝統と革新を丸ごと進めていきます」という激励の言葉を頂きました。

最後に、和田淳コミュニティ長より「半世紀が過ぎた老朽しきつた困難な建物を見違えるように改修していただいた事に感謝しております。改めて本日から「養護老人ホーム」豊泉家上町台天森」となりました。再び努力を重ねて歩み、法人を守ってまいります。これからもよろしくお願ひします。」

豊泉家グループ代表 田中成和会長からの祝辞では、2017年3月に初めて河野理事長と会われた当初を振り返りながら「自立・自由度の高いホームの運営を再スタートしていただき」というメッセージと共に、これまで社会福祉法人天森誠和会を支えてこられた河野理事長と和田コミュニティ長はじめフエローの皆様への感謝と激励の言葉を頂きました。

翌週の10月17日(火)には第陣として、武庫之荘の宿舎よりご入居者55名が帰って来られました。「綺麗になったね」「嬉しいわ」と9か月ぶりに戻った安堵の声と、新しくなった我が家への喜びの声が響き渡りました。

記者：広報部 小倉直美



豊泉家グループ代表 田中成和会長からの祝辞では、2017年3月に初めて河野理事長と会われた当初を振り返りながら「自立・自由度の高いホームの運営を再スタートしていただき」というメッセージと共に、これまで社会福祉法人天森誠和会を支えてこられた河野理事長と和田コミュニティ長はじめフエローの皆様への感謝と激励の言葉を頂きました。

敬老会特集

人生の先輩方に感謝の気持ちとこれからの健康と健やかに過ごしたい Danko ことを願う会です

HCC北緑丘

9月15日(金)特別養護老人ホーム豊泉家 北緑丘にて、施設行事として敬老会を開催いたしました。

当日は、2階機能訓練室と4階のフロアに分かれて実施いたしました。

まずは、思い出のアルバムを眺めながら、写真が詰まった祝賀の方のご紹介ムービーを、ご覧いただきました。「あー私が映っている！」や「上手に作っているね」など笑顔で浮かべながら見ておられました。ムービーの後には、フェローによる出し物をお楽しみいただきました。2階機能訓練室ではダンスを披露し、4階のフロアでは炭坑節を披露いたしました。音楽に合わせて手拍子をしたり、フェローの掛け声に合わせて体を動かされておりました。「わあーすごい！」や「浴衣がかわいいね」と普段と違ったフェローの姿にもとても喜んでいただき、ご入居者もフェローもとても楽しい一日となりました。

今後も、皆様と共に楽しい企画を考えてまいります。 記者：北村 美果



HCC桃山台

9月15日(金)アシステッドリビングホーム豊泉家桃山台とケアハウス豊泉家桃山台にて、施設行事として敬老会を開催いたしました。アシステッドリビングホーム豊泉家桃山台では古稀をお迎えの方をはじめ、総勢12名の方をお祝いたしました。最年長の方は103歳を迎えられました。エンターテインメントとして二胡奏者をお招きし、ご参加の皆様へ中国の伝統楽器の音色をお楽しみいただきました。また、ほうせんかキッズクラブ桃山台の子どもたちより手作りのうちわをいただきました。

ケアハウス豊泉家桃山台では、古稀の方から百寿の方まで総勢18名の方をお祝いたしました。エンターテインメントでは、「入居者とフェローによる、紅白歌合戦が開催され、素敵な歌声が響いておりました。ホールに響いておりました。小中陽三副コミニティ長(現北緑丘副コミニティ長)にマツケンサンバを披露していただき、ご入居者の笑顔溢れる時間を共に過ごすことができました。

これからもご入居者の皆様に日々笑顔で健康に過ごしていただけるようなイベントを実施してまいります。 記者：摺石 奈々

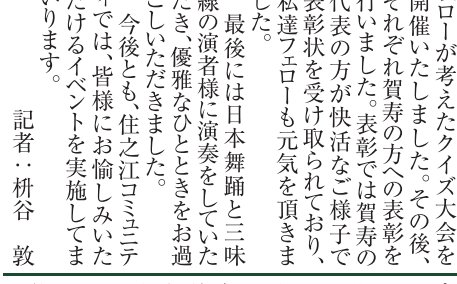


HCC住之江

9月16日(土)、住之江コミニティの施設行事として、ケアハウスとデイサービス合同で敬老会を開催いたしました。

1階のコミニティホールに、皆様に集まりいただき、賑やかな雰囲気の中、最初はフェローが考えたクイズ大会を開催いたしました。その後、それぞれ祝寿の方への表彰を行いました。表彰では、祝寿の代表の方が快活な様子で、表彰状を受け取られており、私達フェローも元気を頂きました。

最後には日本舞踊と三味線の演奏に、優雅なひとときをお過ごしいただきました。 今後とも、住之江コミニティでは、皆様にお楽しみいただけるイベントを実施してまいります。 記者：栢谷 敦



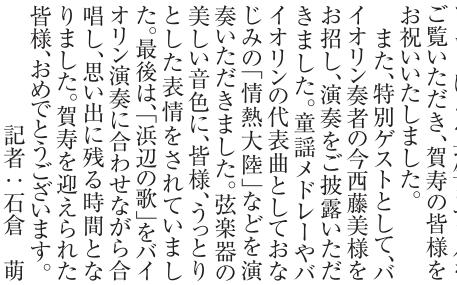
HCC芦屋山手

9月15日(金)釜戸山手コミュニティにて、施設行事の敬老会を開催いたしました。

当日は、デイルームパインホールの2カ所に分かれて開催いたしました。西脇麻衣コミニティ長の開会挨拶に始まり、祝寿の皆様をお一人ずつ表彰させていただきました。その後は、記念ムービーやフェローによる長生きサンバをご覧いただき、祝寿の皆様をお祝いいたしました。

また、特別ゲストとして、バイオリン奏者の今西藤美様をお招きし、演奏を披露いただきました。童謡「ドレミヤバイオリン」の代表曲としておなじみの「情熱大陸」などを演奏いただきました。弦楽器の美しい音色に、皆様、うっとりとした表情をされていました。最後は「浜辺の歌」がバイオリン演奏に合わせながら合奏しました。祝寿を迎えられた皆様、おめでとございます！

9月19日(火)上町台コミニティにて、施設行事として「敬老会」を開催いたしました。今年の敬老会は2部に分かれて開催いたしました。1部では祝寿のお祝い式典として今年度祝寿をお迎えになられた総勢11名の方をお祝いいたしました。お一人ずつメッセージと共に記念品をプレゼントし、記念にお写真も撮影し、お渡しいたしました。

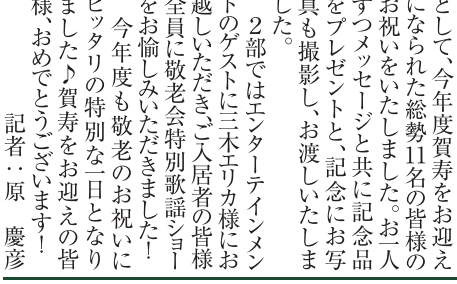


HCC上町台

9月5日(火)ほうせんか病院 4階緩和ケア病棟に、認定NPO法人日本レスキュー協会の皆様とセラピストドッグが来てくださいました！

セラピストドッグとの触れ合いは、リラクゼーション効果、癒しの効果があると言われております。犬がお好きだと仰っていた患者様は時間より前にセラピストドッグが到着すると笑顔で迎えてくださいました。犬が苦手と仰っていた患者様も、おとなしく眠られてセラピストドッグを見て「大丈夫かしら」とゆっくりとセラピストドッグの背中を撫でていました。

その後は、キャッチボールやフープジャンプなどの技を披露していただきました。患者様にもフラフープを持っていたり、ゲームに参加していただいたり、セラピストドッグとの触れ合いを楽しまれていました。



HCCスカイクラブ セラピストドッグ

面会に来られていたご家族より、「父のこんな笑顔に顔をみるのはとても久しぶりです」と嬉しいお声をいただきました。

今後定期的なセラピストドッグに来ていただきたいと思っております。 記者：広報部 東谷 祐子



HCCキッズクラブ お誕生日会

今年度のおたんじょうびの日には、お誕生日月の保護者の方と一緒に午前中の活動に参加して一緒にただけの日となっています。お誕生日会では、みんなでケーキを作ります。「おいしくなれ！」と一言いながらオーブンで焼き上げたケーキに、みんなでイチゴやチョコプレートを飾っていきます。

9月のお誕生日会では「一緒にロウソクをかざりたい！」と、聖火台に火をとますように、力を合わせてロウソクを運び飾りました。ケーキが完成すると、みんなで歌を歌ってお祝いします。主役のお友だちはみんなの前でちょっぴり恥ずかしそうにはにかみながら「ありがとう」と答えておりました。最後はみんなでお誕生撮影しました。お誕生会では終了です。その後は、保護者の方も一緒に散歩にかけ、戸外活動に参加していただきました。お友だちとの関わり方や、家庭とはまた違った園での姿を見て成長を感じていただけたと思います。 記者：中村 宏美



2023年9月度
フェロー大賞
月間賞

豊泉家大賞

地域連携会実施準備チーム

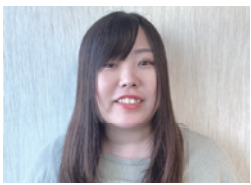
9月に行われた北大阪ほうせんか病院地域連携の会に、地域のクリニックや施設から多数の参加をいただき、北大阪ほうせんか病院で行っている医療を地域の皆様へ周知することができた点や院内の看護部、診療部、地域連携部などが、丸となり準備から実施まで行った結果、参加者からも高評価を得ることができた点などが評価されました。



地域連携会実施準備チーム

豊泉家フェロー大賞
統合管理本部

A.C.F(社会福祉法人)福祥福祉会の労務関係を担当しており、通常業務に加え、各事業所からの行政関係申請等、急ぎの依頼にもできる限り迅速に対応していただき、明るい性格でA.C.F担当といえは関戸莉恵さんと思っていただけに、成長し、総務管理部の中でも頼れる存在であると共に、今後の活躍も大いに期待できる点などが評価されました。



一般財団法人SF豊泉家
財務管理本部 総務管理部
関戸 莉恵 フェロー

豊泉家チーム経営
ACドメイン
第23期(2023年度)下期
マスタープラン決起大会

開催日：2023年9月29日(金)
会場：アシスタッドリビングホーム
豊泉家桃山台4階
ゴールデンルーム
他WEB開催
参加実績：16チーム

下期マスタープラン決起大会は、自チームの上半期実績を踏まえ、下半期で達成を目指す数値目標と、そのための重点項目やアクションプラン(実行計画)とコミットメントとしてキャブテンの想いを込めたマスタープランの想いを込めた発表する場です。全チームが発表することで、マスタープランに込めた想いや計画を他チームや他コミニティと共有し、チームメンバーと共にマスタープランの言実行への決意を固めていただきます。当日は「円でも、パーセントでも過去の自チームを超える実績の達成に向けて全チームが切磋琢磨を続ける姿が印象的でした。発表会の後の決起コパでは、自粛していた大人数による全員乾杯「豊泉家式乾杯」が行われました。短い時間ではありましたが、各チーム3役が上半期の振り返りと未来の想いを語り合う熱い場となりました。第23期(2023年度)下期も、思直に、地道に、徹底的に、全フェロー参加経営を実践し、豊泉家グループの2030年 vision 達成へ繋げて参ります。記者・経営管理部 箱石 ひとみ

【第22期2023年度上期表彰結果】

| | |
|---------------|-----------------------|
| マスタープラン達成大志賞 | ピーチフォレスト (桃山台コミュニティ) |
| マスタープラン達成最優秀賞 | グリーン☆スレッド (北緑丘コミュニティ) |
| マスタープラン達成優秀賞 | CCM (北緑丘コミュニティ) |

豊校会



豊泉家では、新卒5年目までのフェローを対象とした「豊校会」を開催しています。この「豊校会」では、ドメインを越えて同期入職のフェローが集まり、豊泉家のビジョンや考え方を学び、豊泉家フェローとしての成長を目指す研修を行い、またその後のコパで同期の絆を深めることを目的としています。

I部では研修として、豊泉家グループ代表 田中成和会長をはじめ、社会福祉法人福祥福祉会 阿久根賢理理事長、医療法人成和会 樋口昌克副理事長より、豊泉家のこれまで、そして未来、豊泉家モラル、豊泉家フェローに必要なことについて講義をいただいております。特に豊泉家の未来像を理解し、自らがどのように貢献していくか、というビジョンを明確にしていくことができる講義となっております。



豊校会2022の様子

2024年度
新卒フェロー内定式

2023年10月2日(月)アシスタッドリビングホーム豊泉家桃山台4階ゴールデンルームにて、2024年度新卒フェロー内定式を行いました。豊泉家グループ代表 田中成和会長より、豊泉家ではフェロー第一経営を掲げており、その経営陣は徹底してフェローを物心両面で支え、フェローのために仕事をします。皆様はお客様第一の仕事に取り組み、お客様を大切にしてください。ご挨拶の後は、内定証書の授与を行い、新卒者からは、初々しくも堂々とした強い思いのこもった決意表明を受けて、医療法人成和会 樋口昌克副理事長より豊泉家の言葉と社会福祉法人福祥福祉会 福井良幸運営本部長より激励の言葉を頂戴し、式典は幕を閉じました。

式典の後は、ケアハウス豊泉家 桃山台6階コミュニティホールにて昼食交流会を開催いたしました。少し緊張が解けた様子で、同じフェローの幹部の方々と笑顔で会話を楽しんでいました。最後に豊泉家グループ CEO 桂春園治師匠による豊泉家締め、閉会となりました。豊泉家フェローとしての一歩を踏み出す内定者の姿を見て、心身共に豊かな人財に成長できるように、先輩フェローがサポートしてまいります。記者・人財開発マネジメント部 リクルーティングセンター 中村 好美



ほうせんか病院緩和ケア部長 進藤喜子先生インタビュー後半

2023年4月より、ほうせんか病院緩和ケア部長、緩和ケア部長として勤務いただいている進藤喜子先生。今までの新規の緩和ケア病棟の立ち上げや複数の緩和ケア病棟で勤務された経験、ほうせんか病院の中だけでなく、地域の方への想い「生きる」を支える「緩和ケア」についてお話を伺いました。今月号では、インタビュー後半部分をご紹介します。

記者：スカイクラブの印象について教えてください。(スカイクラブ：緩和ケア病棟サージャクルの1つ。患者様を癒すに日々活動していることを目的に日々活動していること。ボランティアスタッフと一緒に行っています。必要に応じて入退院していただくためのサポートです。)

記者：スカイクラブの印象について教えてください。(スカイクラブ：緩和ケア病棟サージャクルの1つ。患者様を癒すに日々活動していることを目的に日々活動していること。ボランティアスタッフと一緒に行っています。必要に応じて入退院していただくためのサポートです。)

記者：緩やかケア病棟に入退院するまでの期間について教えてください。

記者：緩やかケア病棟に入退院するまでの期間について教えてください。

記者：緩やかケア病棟に入退院するまでの期間について教えてください。

記者：緩やかケア病棟に入退院するまでの期間について教えてください。



記者：進藤先生が目指す緩和ケアを教えてください。

記者：進藤先生が目指す緩和ケアを教えてください。

記者：進藤先生が目指す緩和ケアを教えてください。

記者：進藤先生が目指す緩和ケアを教えてください。

記者：進藤先生が目指す緩和ケアを教えてください。

〔認知症家族の会〕
第18回グリーン
オアシスの会

9月14日(木)アシステッドリビングホーム豊泉家桃山台4階グリーンオアシスの会を開催しました。

第一部の社会福祉法人福祥福祉会阿久根賢理事長による、認知症講座では本年度より2023年3月31日発行の「認知症パラダイムシフト究極の「no1」を創造するケアメソッド」を教材として講話いただいております。第6回目では「治る時代は来るのか、治療の未来を考える」について、

①認知症は世界共通の課題
②承認された新薬について
③早期発見早期治療をするための話から、現時点では効果が認められたものはごくわずかで、承認された新薬についても日常生活に支障がない早期の比較的軽微な段階での服用が必要となるなど、早期発見のハードルの高さが課題となるとお話しいただきました。また、薬以外では光認知症治療や超音波認知症治療についてお話しいただきました。

座談会では、参加された皆様よりたくさん質問をいただきました。皆様熱心にメモを取られていました。これからは参加いただいた皆様も少しでも穏やかな気持ちでケアに向き合っていたらけるよう努めてまいります。

記者：広報部 東谷 祐子



〈自立と自由の家〉
「見学相談会」のご案内

統合営業本部では、毎月各ホームで完全予約制の見学相談会を開催しております。実際のホームでの生活を見てみたい方、ホームをお探しの方は是非ご参加ください。

〔CRC豊泉家若屋山手〕
11月28日(火) 12時~14時
お食事付※前日までにご予約お願いいたします。

〔桃山台コミュニティ(アシステッド)リビングホーム豊泉家桃山台〕
11月25日(水) 11時30分~14時
お食事付※3日前までにご予約お願いいたします。

〔ケアハウス豊泉家住之江〕
11月15日(水) 11月25日(土) 14時15分~お食事体験プラン14時15分~お食事体験プラン※右記日程以外でもお気軽にお問合せください。
お問い合わせ先 豊泉家CSセンター
TEL 0120-299499 09988

CRC豊泉家
若屋山手最新情報

●ケアハウス豊泉家若屋山手の11月の季節湯は「みかん湯」です。(11月6日(月)~※予定)

●11月11日(土)秋祭り
食欲・芸術スポーツの3方向から秋を堪能していただきます。ご入居者ご利用者ご家族にも参加いただく全員参加型の運動会に加え、甲南高等学校中学校の皆様によるジャズバンドの演奏会などを予定しております。

●11月22日(水)棒サッカ大会
「100歳を超えても、要支援要介護状態になってもハンディキャップを有しても続けられる生涯ユニバーサルスポーツ」の棒サッカ大会です。豊中市の豊泉千里体育館に豊泉家の各コミュニティからシニアチャレンジの皆様が集い、毎年熱い戦いが繰り広げられております！

第12回ユニバーサルフロアホッケー西日本大会

9月16日(土)、広島県福山市総合体育館にてエフビコアリーナふくやまで開催されました「第12回ユニバーサルフロアホッケー西日本大会」に出場してまいりました。HCCチャレンジドジョブの皆様がピーチライフ(アシステッド)リビングホーム豊泉家桃山台の橋本康広フェロー、三石雄士フェロー、豊泉家チャレンジドセンター、豊泉家チャレンジドセンター、豊中の齋藤正弥キャプテン、レスポンドフェロー、豊泉家チャレンジドセンター、住之江の村上小都美キャプテン、豊泉家チャレンジドセンター、箕面の田中聖乃チームスリー、福方廉太郎フェローも一緒に参加し、昨年同様「豊泉家レインボール」として一丸となり大会に挑みました。昨年の大会で優勝した事もあり、昨年度より厳しい戦いとなりましたが、楽しみながら奮闘いたしました！NPO法人SG博友会 田中良尚副理事長も広島まで応援に駆けつけ、午後からの本選に向けて土気も高まりました。結果は、惜しくもディビジョンBクラスで準優勝という結果になりました。二連覇という夢は達成できませんでしたでしたが、昨年より上のディビジョンで強い相手とぶつかり合い切磋琢磨出来たと思います。日々積み重ねてきた練習の成果が十分に発揮できたと思います。結果となりました。しかし、最後まで笑顔が溢れた皆様に、最後まで素敵な一日になったかと思っております。チーム一丸となって勝利する喜び、負けた悔しさ、このぞろ「優勝」という新たな目標に向かつて、日々の練習に励んでまいります。高崎 孝宜



桂春團治 落語会

9月22日(金)天満天神繁昌亭にて、豊泉家グループCEO(チーフエンターテインメントオフィサー)桂春團治師匠による落語会が開催されました。座席にはフェローやご家族ステークホルダーの皆様で(満員御礼)での開催となりました。師匠を始めとした演者の皆様には落語やエンターテインメントのご披露いただき感謝です。皆様には普段の豊泉家グループCEOとしての立場ではなく「断家桂春團治」をご堪能いただけたのではないかと思っております。ご参加いただきましたフェロー、ご家族及びステークホルダーの皆様ご来場いただきありがとうございます。記者：広報部 東谷 祐子



ご寄附の御礼

9月29日(金)明治安田生命様よりNPO法人SG博友会へ「私の地元応援募金」を通じてご寄附をいただきました。田中良尚副理事長が受領されました。

豊泉家グループの家縁を担当しているHCC(豊泉家コミュニティクラブ)として、日常を彩るアクティビティから、非日常多様なサービスまで、多様な創造するために活動しています。明治安田生命様は毎年11月に開催している棒サッカ大会にボランティアでお手伝いいただいております。活動を通じて豊泉家グループの活動に共感いただきご寄附頂く流れとなりました。今後も、ご縁を大切に地域の皆様に還元できるように活動してまいります。

明治安田生命 「私の地元応援募金」目録贈呈式
記者：NPO法人SG博友会 竹林 晃

北大阪ほうせんか病院 行事食プロジェクト9月のメニューその2のご紹介
★メニュー★ さつまいもご飯・鮭の塩焼き・茄子の田楽和え・菊花和え・けんちん煮・お月見まんじゅう
この献立を作成された栄養科片平梨子フェローにお話を伺いました。

おしえて ゆたかくん!
豊泉家で特別な想いを持って使われている言葉「豊泉家ワード」をゆたかくんが解説いたします!
●フェロー→豊泉家では、職員・社員(従業員)と言わず、同志という想いを含め、フェローと呼んでいます。
●個室→豊泉家のサービスをご利用の皆様。豊泉家ではパーソナルを重んじ、お客様のことを「個室」と呼んでいます。
●チャレンジ→神様より挑戦する使命を与えられた人たちという意味です。豊泉家ではハンディキャップをお持ちの方を「チャレンジ」と呼んでいます。
●家縁→人と人とのつながりを表す縁。豊泉家で働く皆さんのフェロー、豊泉家を利用してくださる個室の皆様、ともに支えていただく企業やボランティアの皆様との「御縁」を大切にしていきたいという願いを含め、豊泉家でつながる縁を「家縁(かえん)」と呼んでいます。
●ステークホルダー→一般的には利害関係者の総称ですが、豊泉家では家縁でつながった外部企業および個人を意味しています。

11月 豊泉家グループからのお知らせ
11月の予定
●11/8(水) USJツアー-2023 (チャレンジ)
●11/22(水) 棒サッカ大会
豊泉家グループ 代表 田中成和会長が喜寿を迎えられました。先日、ささやながら喜寿をお祝いするパーティを開催させていただきました。田中会長、おめでとうございます!
10月14日(土) グランフロント大阪にて「第2回 認知症セミナー」を開催いたしました。約250名の方にお越しいただき、来場いただいた方からは「心に刺さりました」、「ケアのあり方のヒントをもらえました」、「最先端の情報を得ることが出来た」など嬉しいお声をいただきました。セミナーの様子は HCC TIMES 12月号にて掲載予定です。第3回の開催も予定しております。詳細が決まり次第、お知らせいたします。